



令和8年6月26日
垂井町立岩手こども園

先日、ジャガイモ掘りや玉ねぎの収穫をしました。調理してもらって食べると「おいしい!」「もっと食べたい」と自分たちで育てたことでおいしさも増したようです。

5月に岩手地区老人クラブ連合会の方と一緒に植えた夏野菜の苗も大きくなりました。水やりをしながら、友達や保育者と「もう少しで食べられるね」と収穫することを心待ちにしています。



岩手小5年生のお兄さんお姉さんと交流をしたよ



岩手小学校5年生のお兄さん、お姉さんと交流をしました。子どもたちのことを知ってもらい仲良しになれるよう、20名全園児の写真を画用紙に貼り名前を書いて「岩手こども園全員のお友達です。よろしくお願いします」とプレゼントをしました。その後、校庭で子どもたちがアンパンマンに変身をしてかけっこをしました。お兄さん、お姉さんは子どもたちのペースに合わせて走ったり、優しく手をつないで歩いたりしてくれました。子どもたちは少しずつ緊張も解け『お兄さんお姉さんは優しいな』という気持ちへと変わっていき、岩手地区運動会にも一緒に参加しました。

椿デイサービスセンターに行ったよ



5歳児が、椿デイサービスセンターへ出掛けました。子どもたちが到着すると、おばあさんたちが「よー来てくれたね」と笑顔で子どもたちを受け入れてくれました。一緒に手遊びをしながらジャンケンをしたり、トイレットペーパーを使ってゲームをしたりする中で笑い声も聞こえ、お互いに楽しむ姿が見られました。帰る時も「またおいでね」と涙を流しながら声をかけてもらおうと『なんで泣いているのかな』と不思議そうにしていた子どもたち。「嬉しい時にも涙がでるんだよ」と話をすると「そうなんだー」とおばあさんたちが見えなくなるまで手を振っていました。おじいさん、おばあさんと触れ合う中で人の優しさを感じました。

名軍師・竹中半兵衛現る！を見に行ったよ（岩手地区まちづくりセンター）



岩手地区まちづくりセンターに、大河ドラマの撮影で使用された甲冑や小道具が展示してあり、見に出掛けました。見慣れない空間にドキドキする様子も見られましたが、実際に甲冑を身につけたり刀を持ったりして『かっこいいな』と戦国時代の武士になりきっていました。智将竹中半兵衛について知る貴重な機会となりました。